まちのプライド推進委員会 事業計画

委員長 船張 泰弘

近年、自然環境の変化、生活環境の発展が目まぐるしく変わり、地域の取り巻く環境が大きく変貌しています。また、経済成長の停滞、将来への不安感、コミュニティの崩壊が広がり人と人とのつながりが希薄化し、他人に対して無関心な世の中になっています。そんな現状を変えるには、人と人とのつながりを強固にし、老若男女が集い、思いあう心が育まれる歴史・文化・芸術が一堂に会する活気に満ち溢れた場を提供することが必要です。

まずは、先達が有してきた気概や心豊かな精神性を強く持つ現代を生きる責任世代として、英知と勇気と情熱をもち、人々に感動を与える未来を紡ぐパレードを開催します。そして、「The 祭 in TSUKUBA」ねぶたパレードは、つくば市民、先輩諸兄、関係各種諸団体、つくばJCメンバーが多くの経験を積み、成長してきた事業です。その歴史を紡いできた方々と一層の連携を図り、情報を共有しアイデアを多方面から取り入れ、活気に満ち溢れた魅力的な祭へと進化させ、つくばのプライドとして確立していきます。さらに、人と人との希薄化したつながりを払拭するために、祭に参加する方々と観て楽しむ方々との人脈が形成され、心を一つにともに育むことで地域全体を活性化することができます。また、歴史を後世に継承するために関係各諸団体との交流、意見交換を行うとともに過去の経験と知識を伝播し人財の育成を行います。そして、青年会議所のプライドを確立するために会員拡大に努め仲間とのJC運動を共有します。また、第70回 JCI世界会議 金沢大会ブース設営を通じ、多様な資源を有するつくばの魅力を全国に発信してまいります。

仲間を通じて多くの市民と共有し、人と人とがつながりを深め離れがたい結びつきをもった「絆」を形成します。その飛躍した人財と地域は様々な資源が共に有機的に紡ぎプライドを取戻した市民が行動力をもち、次代につながる光り輝く美しいつくばを構築します。

[事業計画]

- 1. まつりつくば2015への参画
- 2. 未来を紡ぐパレードの開催
- 3. 開催後の検証、事業マニュアルの更新及び引継ぎ
- 4. 事業を飛躍させる為の人財育成への取り組み
- 5. 第70回 JCI世界会議 金沢大会でのブース出展協力
- 6. 会員拡大